

産学協同研究助成金申請書 記入要領

産学協同研究助成金申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）姫路市長

申請人

住所又は所在地 姫路市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇

グループ名 〇〇研究グループ、〇〇研究会 など

代表者名 准教授 〇〇 〇〇（グループの代表者）

電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇

姫路市奨学学術振興基金条例施行規則第3条の規定により、次のとおり申請します。

- 1 協同研究グループ名称 「 〇〇研究グループ、〇〇研究会など 」
- 2 協 同 研 究 名 称 「 （当該研究の内容を表現する適切な名称） 」
- 3 協同研究者 [代表企業]

所在地 （中播磨又は西播磨内の本社、研究所、工場等の所在地）

企業名及び代表者名 〇〇株式会社 代表取締役社長 〇〇 〇〇

研究員代表者 職名・氏名 技術開発課長 〇〇 〇〇

[大 学]

〇〇〇 大学 学長 〇〇 〇〇

研究員代表者 職名・氏名 准教授 〇〇 〇〇

- 4 添付書類
 - ・ 事業計画書 （別紙1）
 - ・ 収支予算書 （別紙2）
 - ・ 事業内容説明書 （別紙3）
 - ・ 工程表 （別紙4）

(別紙1)

産学協同研究事業計画書

事業の目的	研究の目的及びなぜこの研究を必要とするかという理由を簡潔かつ明瞭に記載してください。 〔詳細は（別紙3）の2(1)「技術的背景」に記載してください。〕 別紙の「制度利用に係る注意事項」の「3 選考について」を参考に記入してください。
研究内容の概要 年度毎に記載すること	簡潔かつ明瞭に記載してください。 〔詳細は（別紙3）の2(2)「研究内容（方法）」に記載してください。〕
期待される成果及び効果	簡潔かつ明瞭に記載してください。 〔詳細は（別紙3）の2(4)「期待される成果及び効果」に記載してください。〕 同一研究に関する採択回数は3回が限度です。3回目の採択にあたっては採択される年度内に商品化・製品化・実用化・特許出願のいずれかを見込めることを明確に示してください。
研究開発日程	令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 令和〇〇年〇〇月〇〇日（予定）
研究事業費	原則として、7月1日以降に着手し、3月31日までに完了する研究が対象です。 研究事業費 総額 (ア) 円 令和〇年度事業費 円 別途、任意様式で総事業費に対する各年度の事業費がわかるものを添付してください。

(別紙3)

事業内容説明書

1 協同研究者の概要

< 代表企業 >

〇〇株式会社

(1) 本社所在地

(中播磨又は西播磨内の本社、研究所、工場等の所在地)

(2) 資本金額

(申請時点又は最近の決算期の払込み資本金額、出資金額を記載してください。)

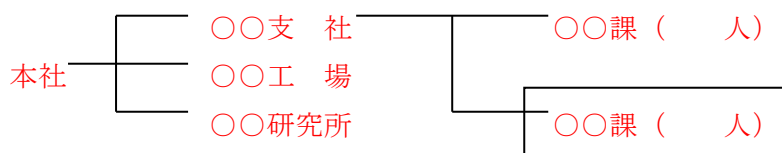
(3) 事業の内容

(業種、生産品目名等を記載してください。)

(4) 組織図

(協同研究に従事する者の所属を で囲んでください。)

(例)



・当該協同研究従事者数 (人)

・全従業員数 (人)

(事業所単位の研究の場合は、事業所の従業員数と全社の従業員数の両方を記載してください。)

< 企業 (代表企業以外) >

〇〇株式会社

代表企業以外の企業が参画する場合に記載してください。

複数の企業 (代表企業以外) が参画する場合は、適宜、追加してください。

(1) 本社所在地

(中播磨又は西播磨内の本社、研究所、工場等の所在地)

(2) 事業の内容

(業種、生産品目名等を記載してください。)

< 大学 >

(1) 学部学科及び研究室名

●●学部 ●●学科 ●●研究室など

(2) 当該協同研究従事者数 (● 人)

2 協同研究の説明

(1) 技術的背景

(技術研究開発の必要な理由やその目的、また、従来の技術(手法)との差異等技術的背景を記載してください。)

別紙の「制度利用に係る注意事項」の「3 選考について」を参考に記入してください。

(2) 研究内容(方法)

(どのような方法で、どのような成果を目標にして研究を行うか、また、企業及び大学の役割分担等、研究の内容がはっきりわかるように記載してください。)

ただし、部外者(素人)にもわかり易く、専門的な内容になりすぎないよう簡潔、明瞭に記載してください。(学術論文的なものは不可)

(3) 研究開発の進捗状況

① 現在までの開発状況

(現在までの開発状況について、図表、写真等を用いて具体的に記載してください。)

② 今後、本事業で行う研究開発の課題と解決方法

(どのような方法で、どのような成果を目標にして研究を行うか、研究内容がはっきりわかるように記載してください。)

(4) 期待される成果及び効果

① 現在の市場規模、予想される需要等

(研究の技術的・経済効果(市場性)及び地域の産業振興あるいは地元産業への貢献度等を記載してください。)

② 将来的な予想、目標に係る数値目標等

(研究の技術的・経済的効果(市場性)及び地域の産業振興あるいは地元産業への貢献度等を、数値目標等で具体的に記載してください。)

※ 用紙はA4とし、枚数に制限はありませんが、できるだけわかりやすく表現してください。

なお、年度末に研究結果(実績)報告及び決算報告をしていただきます。